

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス PLATZ草津北			
○保護者評価実施期間	2026年 9月 4日		～	2026年 9月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	56名	(回答者数)	53名
○従業者評価実施期間	2026年 9月 12日		～	2026年 9月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数)	12名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 9月 26日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多彩なプログラム展開と成果展示による自己肯定感の醸成	季節感を取り入れた創作活動や多様な領域のプログラムを展開しています。完成した作品を室内に展示し、日常の中で肯定的な声かけを行うことで、お子さんの達成感や意欲・自己肯定感につなげています。	お子さん自身が「自分で選ぶ・決める」自己選択の機会を広げるとともに、活動の成果をご家族とも積極的に共有し、できた喜びを家庭とも分かち合える取り組みを推進します。
2	個々のニーズに応じた計画的療育と多角的な視点による支援	多様な経験や年齢層のスタッフが在籍している強みを活かし、チームで多角的な視点からアイデアを出し合っています。お子さん一人ひとりの発達段階や特性に応じた個別支援計画に基づき、きめ細かな療育を実施しています。	個別療育と集団療育の連動性を高め、日常の遊びや生活の中でスモールステップの成功体験を積み重ねられるよう、支援アプローチの引き出しを増やし共有していきます。
3	異年齢交流（縦の繋がり）による相互成長と安心感のある環境づくり	小学生から高校生まで幅広い年齢層のお子さんが利用しており、共に過ごす中で年上の子が年下の子を思いやり、年下の子が年上をモデルにする信頼関係（ピアサポート）が自然と芽生えています。新規利用のお子さんにもスムーズに馴染める雰囲気が作られています。	自由時間だけでなく集団活動や行事においても、異年齢で協力・協働できる役割（リーダーシップやサポート役など）を意図的に設定し、社会性や自己有用感をより一層育みます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設構造上の死角および動線における安全管理の徹底	広めのスペースや複数の部屋・扉がある構造上、職員の視線が届きにくい死角や、扉開閉時等の事故・怪我のリスクが存在すること。	サービス中の職員の見守り動線・配置手順を再点検し、常に全員が死角を作らない配置意識を共有します。また、ヒヤリハットの即時共有と施設設備の安全対策（緩衝材の設置や視覚的注意喚起等）を継続強化します。
2	スタッフ間の経験・年齢差による支援方針や意識のばらつき防止	スタッフの年齢・経験年数・雇用形態（常勤/非常勤）の幅が広く、問題意識の持ち方や接し方・支援方針の理解に偏りが生じやすいこと。	支援開始前のミーティングや定期的なケース検討会・社内研修を充実させ、支援の意図や具体的対応の共通理解を図ります。常勤・非常勤を問わず気兼ねなく意見交換できる職場環境とPDCA体制を定着させます。
3	多忙な保護者との交流・意思疎通機会の確保	就労されている保護者が多く、面談や保護者会・茶話会等のイベントに参加できる時間・機会が限られていること。	より多くの保護者様にご参加いただける機会を検討していく。毎年の運動会には、たくさんご参加いただいています。今年は夏祭りもご参観いただきました。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス PLATZ草津北			公表日		2026年 9月 28日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12	0	多目的室や和室等を活用し定員を順守しています。	死角や扉事故への注意が必要。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	12	0	基準を満たす適切な配置を実施しています。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	2	階段には手すりを設置しています。	車椅子の方への対応はできていません。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	0	毎日の清掃を徹底し、衛生的な環境維持に努めています。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	12	0	クールダウンできる別室を確保し、気持ちを切り替えられるよう配慮しています。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	12	0	ミーティングや話し合いを実施しています。	非常勤スタッフへの共有が課題。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0	年1回の保護者アンケートを実施し、業務改善に反映しています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0	職員ミーティングや面談の機会を定期的に設け、現場の気づきや意見を業務改善に活かしています。	話し合い時間の拡充が課題。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	12	行っていません。	今後、検討していきます。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12	0	法人内での定期的な勉強会に加え、虐待防止研修など受講しています。			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	0	ホームページにおいて、提供する支援プログラムの内容を公表しています。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	12	0	保護者や本人のニーズ・課題を多角的に把握・分析し、適切な個別支援計画を作成しています。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12	0	児童発達支援管理責任者だけでなく、現場の支援員からも意見を聞き取り、共通理解のもと計画を作成しています。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12	0	個別支援記録やミーティングを活用して計画内容を全職員で共有し、統一された方針で支援を行っています。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	12	0	日々の活動観察や支援記録等を通じ、お子さんの適応行動の変化を把握しています。			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	1	本人支援・家族支援を中心に、お子さんの健やかな成長とご家族の安心を支える支援設定を行っています。	「移行支援」「地域連携」が不足。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12	0	職員間で話し合い、プログラムを考えています。			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12	0	季節の行事や多彩なプログラムを毎月企画し、活動がマンネリ化しないよう工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	12	0	集団活動に加えて、専門的支援にて個別活動を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	0	始業ミーティング時に、活動、支援内容や気を付けるポイントなどを共有し、支援を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12	0	後日の始業ミーティング時に、前日の振り返りを行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12	0	毎日の支援内容や行動変化を記録し、次回利用時の支援方法の検討や改善に繋げています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12	0	定期的にモニタリングを実施し、計画の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	12	0	ガイドラインに示す基本活動領域をバランスよく組み合わせ、多角的な療育プログラムを提供しています。	地域交流の機会の提供はできていません。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	12	0	活動等の中で、自己決定できる機会を設けています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0	児発管が出席。学校や他機関との直接会議の機会は少なめです。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	3	保護者経由での連絡が中心となっています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11	1	行事予定、下校時間等について、保護者を介して正確に把握し対応しています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	12	0	同一法人内の他施設と連携し、過去の支援内容の把握に努めています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	11	1	進路決定に際し、必要な個別支援記録等の整理を行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	12	設けていません。	今後、検討いたします。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	5	機会がありません。	今後、検討いたします。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	12	参加できていません。	今後、検討いたします。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	0	送迎時、その日の様子についてこまめに伝え合っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	3	定期的に保護者会（茶話会）を開催し、情報提供やご家族の息抜きとなる場を提供しています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	2	契約時に利用規程や負担額等を丁寧に説明しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12	0	お子さん本人の意思やご家族の意向を十分に確認して計画に反映しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	12	0	個別支援計画を説明し、支援内容について保護者から十分なご理解と同意を得ています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	1	迅速に相談へ応じ、面談を行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	11	1	保護者会や運動会等のイベントで交流の場を提供しています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12	0	申し入れがあった際は迅速かつ誠実に対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12	0	定期的に、行事予定を案内しています。 (活動内容は、SNS等にて発信しています)	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	0	個人情報を含む書類は施錠管理しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0	お子さんや保護者の特性に合わせた情報伝達を工夫しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	12	行っていません。	今後、検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12	0	事故防止・防犯・感染症等のマニュアルを完備し、定期的な避難訓練を行っています。	保護者や非常勤への周知が課題。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12	0	BCP策定済み。年2回の避難訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	12	0	契約時や日頃連絡を通じ、服薬・てんかん等を事前確認しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	2	保護者からの確認に基づく対応をしています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12	0	安全計画を作成し、安全管理を行っています。	保護者周知が課題。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	2	安全計画はネット上でご覧頂けるようにご用意しております	現状周知が不十分。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12	0	発生したヒヤリハットを全体で即座に共有し、原因の分析と再発防止策の検討を迅速に行っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12	0	虐待防止委員会を設置し、職員全体に向けた定期的な研修開催と権利擁護の意識啓発を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	12	0	身体拘束の原則禁止を徹底し、やむを得ない場合の要件・手続きについて事前説明と合意を得ています。	

PLATZ草津北保護者アンケート2026

設問番号・項目	主な回答選択肢	件数	割合 (%)
Q01. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているでしょうか	確保されている	35件	66.0%
	わからない	17件	32.1%
	どちらともいえない	1件	1.9%
💬 【ご意見・自由記述】			
・ドッチができなくなって残念です			
・まだ伺ったことがない為			
・プラッツ草津北に行った事がないので分かりません			
・どんなところが行ってみたいんですが、なかなか行けなくてごめんなさい😓			
【ご意見を踏まえての対応】			
「わからない」と感じられる方にも安心していただけるよう、安全なレイアウトを工夫し、ブログ等で日常の様子を積極的にお伝えしてまいります。			
Q02. 職員の配置数や専門性は適切だと思われるでしょうか	適切	46件	86.8%
	わからない	6件	11.3%
	どちらともいえない	1件	1.9%
💬 【ご意見・自由記述】			
・意味を持たれてされていることが、伝わりづらいときがあるように感じます			
【ご意見を踏まえての対応】			
支援のねらいや効果がより分かりやすく伝わるよう、送迎時の対話等で丁寧な発信に努めてまいります。			
Q03. 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているでしょうか。また、事業所の設備等は、子どもたちにふさわしくバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているでしょうか	適切	31件	58.5%
	わからない	19件	35.8%
	どちらともいえない	2件	3.8%
	不適切	1件	1.9%
【ご意見を踏まえての対応】			
事業所内の動線、危険箇所の点検、視覚支援（スケジュールなど）のあり方を再点検し、改善してまいります。			
Q04. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているでしょうか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思われますか。	思う	35件	66.0%
	わからない	18件	34.0%
Q05. お子さんのことを十分に理解し、その特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思われますか。	思う	50件	94.3%
	わからない	1件	1.9%
	どちらともいえない	1件	1.9%
	未回答	1件	1.9%
💬 【ご意見・自由記述】			
・家での生活で成長を感じることが多々あるので。			
【ご意見を踏まえての対応】			
温かいお言葉をありがとうございます。今後も研修を重ねて支援の質を高め、お子様の成長の兆しをご家庭と密に共有してまいります。			
Q06. 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っているでしょうか。	合っている	49件	92.5%
	わからない	4件	7.5%
Q07. こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、「個別支援計画」が作成されていると思いますか。	思う	51件	96.2%
	どちらともいえない	2件	3.8%
💬 【ご意見・自由記述】			
・お忙しいとは思いますが、計画書とともに、一年の振り返りがあるといいなと思ったりします			

・もう少し支援計画にそって踏み込んでほしい部分もあります。個人を集中的には限界があるのも理解しているので、言いにくい部分もあり、それ以上は申し訳なくて今まで言えなかった経験ありますが、高校になって利用数が少なくなって、あの時はこの支援計画にそって、こうしてほしい、とか伝えてみてもよかったのではと思っています。支援計画内容は、ちゃんと分析されていて、ありがとうございます。 【ご意見を踏まえての対応】 ご要望を踏まえ、計画更新時に成長を丁寧に振り返る機会を設け、気軽に相談できる体制を整えてまいります。			
Q08. 個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思われますか。	思う	47件	88.7%
	わからない	5件	9.4%
	どちらともいえない	1件	1.9%
Q09. 個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	思う	48件	90.6%
	わからない	4件	7.5%
	どちらともいえない	1件	1.9%
【ご意見を踏まえての対応】 お子様の成長変化に合わせて柔軟に計画の更新・改善を行ってまいります。			
Q10. 事業所の活動プログラムは固定化されないよう工夫されていると思われますか	思う	46件	86.8%
	わからない	6件	11.3%
	どちらともいえない	1件	1.9%
Q11. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があると思われますか	わからない	26件	49.1%
	思わない	14件	26.4%
	思う	10件	18.9%
	どちらでもない	3件	5.7%
【ご意見・自由記述】 ・障害のないお子さんとの活動に関してはわかりません。 ・夏祭りにきょうだい児も参加出来て楽しかった 【ご意見を踏まえての対応】 交流機会の充実に向け、地域資源や外部機関との連携のあり方を検討してまいります。			
Q12. 事業所のご利用にあたって、利用運営規程、支援プログラム、利用者負担等について担当者は丁寧にご説明しましたか	説明した	53件	100.0%
【ご意見・自由記述】 ・全てお任せしてすみません。			
Q13. 担当者は「個別支援計画」を示しながら、支援内容をご説明しましたか	した	48件	90.6%
	どちらともいえない	2件	3.8%
	わからない	2件	3.8%
	未回答	1件	1.9%
【ご意見を踏まえての対応】 目標や支援内容について、今後も丁寧な説明を重視してまいります。			
Q14. 事業所では、ご家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか	行われている	49件	92.5%
	わからない	3件	5.7%
	どちらでもない	1件	1.9%
Q15. 日頃からお子さんの状況を保護者様と伝え合い、お子さんの発達の状況や課題について共通理解ができていますでしょうか	できている	48件	90.6%
	わからない	4件	7.5%
	どちらともいえない	1件	1.9%
Q16. 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか	行われている	48件	90.6%
	どちらともいえない	3件	5.7%
	わからない	2件	3.8%
【ご意見・自由記述】			

<

今後もお子様一人ひとりに寄り添い、安心感と笑顔があふれる居場所づくりに努めてまいります。			
Q28. お子さんは通所を楽しみにしていますか	している	46件	86.8%
	わからない	3件	5.7%
	どちらともいえない	3件	5.7%
	していない	1件	1.9%
【ご意見を踏まえての対応】			
お子様が「今日行きたい!」とワクワクできるプログラム（季節行事や活動等）を企画してまいります。			
Q29. 事業所の支援に満足されていますか	満足	50件	94.3%
	どちらともいえない	2件	3.8%
	わからない	1件	1.9%
【ご意見を踏まえての対応】			
今後も皆様の期待に応えられるよう、支援の質の向上と安心・安全な事業所運営に全力で取り組んでまいります。			
 【全体へのご意見・補足】			
・子どもに関して、事業所間での情報共有もしっかりされていると思います。また、季節の行事や色々なイベントを行っているだけなので子どもも毎回通所するのを楽しみにしています。 ・運動会は学校でやっているのと同じことをデイでやらなくてもいいと思う ・中学生になって、本人の部活もがんばりたい思いを理解していただき、途中から参加してもあたたかく迎え入れて関わってくださっていることに感謝しています。 ・いつもお世話になっております。子供も毎日楽しみに通っています。blogや写真アルバムで放デイでの楽しそうな様子をアップしていただき、ありがとうございます。これからも宜しくお願いいたします。 ・早いもので、デイに通い出してから、早9年目です。あの頃は、子供の将来が不安で、今のような姿を想像すらできませんでした。学校生活を謳歌し、たくさんの友達に恵まれた子供時代の基礎を教わったのが、デイの療育でした。きっと社会人になっても、人との関係を大切にしながら、困難も乗り越えてくれる、人生の楽しみを見つけて生きていってくると、安心できるようになりました。残り半年のデイですが、どうぞ宜しくお願い致します🙏 ・いつも有難うございます ・いつもありがとうございます！			
【全体へのご意見・自由記述を踏まえた対応】（総括）			
いただいた貴重なご指摘をしっかりと共有・点検し、より信頼され親しまれる事業所を目指して改善を重ねてまいります。今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。			